HRI 株式会社百五総合研究所
2022 年 11 月 25 日

三重県経済の動向（2022 年 11 月）No.542

【現在の景気】　持ち直しの動きがみられる　（※８月～10 月の指標より（一部除く））

生産は部材供給制約の影響等により一進一退の状態となっているが、雇用は持ち直しており、個人消費も一部で持ち直しの動きが続いている。

＜当月のポイント＞

・生産指数（９月）は前月比３か月連続の低下。輸送が２か月ぶりに大きく低下。電子は上昇。
・新規求人数（９月）は前年比 19 か月連続増加。有効求人倍率は 1.43 倍で全国を上回って推移。
・百貨店・スーパー販売額（９月）は前年比減少、コンビニ、家電、ドラッグストアは増加。家計消費支出（９月）は２か月ぶりの増加。乗用車新車販売（８月）は２か月連続の増加。

【当面の見通し】　持ち直し基調も、下振れリスクは多くそのペースは緩やかにとどまる

感染対策と社会経済活動を両立させていく中で、設備投資や個人消費等に上向きの動きがみられ、景気は持ち直し基調が続くとみられるが、部材供給制約や原材料価格の高騰などの下振れリスクの影響が不安定な海外情勢の下で継続、円安と消費者物価の高騰などのインフレ圧力もあり、そのペースは緩やかにとどまる見通し。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気（総合判断）	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	－
１．景気動向指数／企業の景況感	改善／持ち直しの動きがみられる	改善／持ち直しの動きがみられる	改善／持ち直しの動きがみられる	→	2
２．生産	足踏み	足踏み	足踏み	→	3
３．輸出	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	3
４．設備投資	一部で持ち直しの動きがみられる	一部で持ち直しの動きがみられる	一部で持ち直しの動きがみられる	→	4
５．企業倒産	横ばい圏内となっている	横ばい圏内となっている	横ばい圏内となっている	→	4
６．雇用	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	5
７．賃金	持ち直している	持ち直している	足踏み	↘	6
８．個人消費	一部で持ち直しの動きがみられる	一部で持ち直しの動きがみられる	一部で持ち直しの動きがみられる	→	6
９．住宅投資	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	足踏み	↘	7
10．公共投資	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	8

※1 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。
※2 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

＜担当＞　HRI 株式会社百五総合研究所
コンサルティング事業部　調査グループ　　谷ノ上、片山　TEL 059-228-9105

１．景気全般

（１）景気動向指数

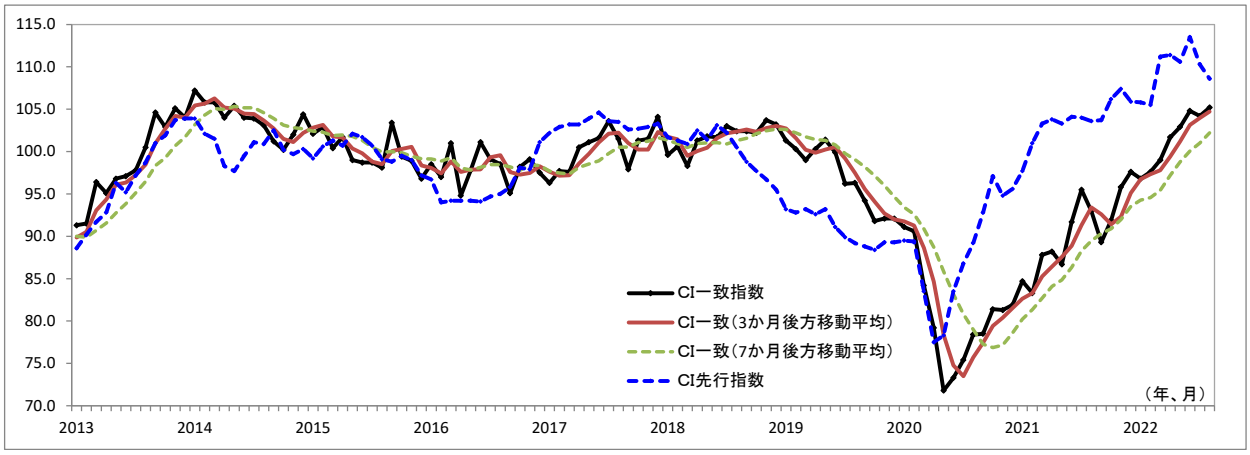
【現状】＜改善＞

○８月の景気動向指数（ＣＩ）一致指数は、105.2 で前月差＋1.0 ポイント。３か月後方移動平均（＋0.76 ポイント）は 10 か月連続の上昇、７か月後方移動平均（＋1.20 ポイント）は 22 か月連続の上昇となり、「改善」を示している。

【見通し】

○８月の景気動向指数（ＣＩ）先行指数は、108.6 で前月差△1.7 ポイント。３か月後方移動平均（△0.67 ポイント）は２か月連続の下降、７か月後方移動平均（＋0.40 ポイント）は 24 か月連続の上昇となった。

■景気動向指数（ＣＩ）（2015 年=100）



※上記の「CI を用いた基調判断」は三重県が内閣府の判断基準に準じて行った判断。
※「3 か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7 か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。
資料：三重県「三重県景気動向指数（ＣＩ）」

（２）県内企業の景況感

前月より更新なし

【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

○当社景況調査（半期）では、22 年度上期の業況判断 BSI は△3.3 と、マイナス幅はやや縮小。

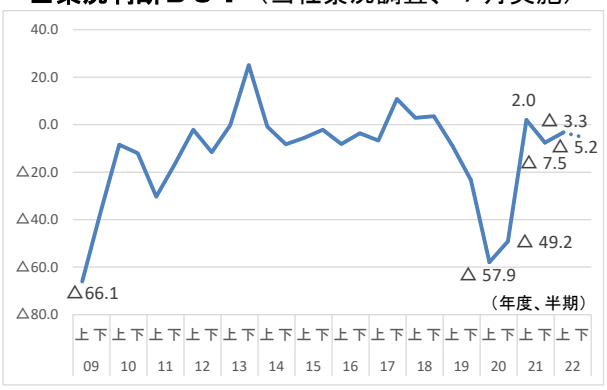
○法人企業景気予測調査（四半期）では、22 年 7-9 月期の景況判断 BSI は△11.7%ポイントの「下降」超。

【見通し】

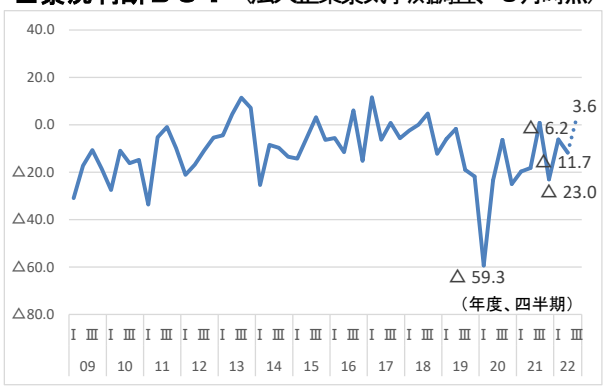
○当社景況調査の 22 年度下期（見通し）の業況判断 BSI は△5.2 と、ほぼ横ばいの見通し。

○法人企業景気予測調査の 22 年 10-12 月期（見通し）の景況判断 BSI は＋3.6%ポイントで「上昇」超に転じる見通し。

■業況判断ＢＳＩ（当社景況調査、７月実施）



■景況判断ＢＳＩ（法人企業景気予測調査、８月時点）



資料：当社「景況調査」（22 年７月、461 社）、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」（22 年８月、111 社）

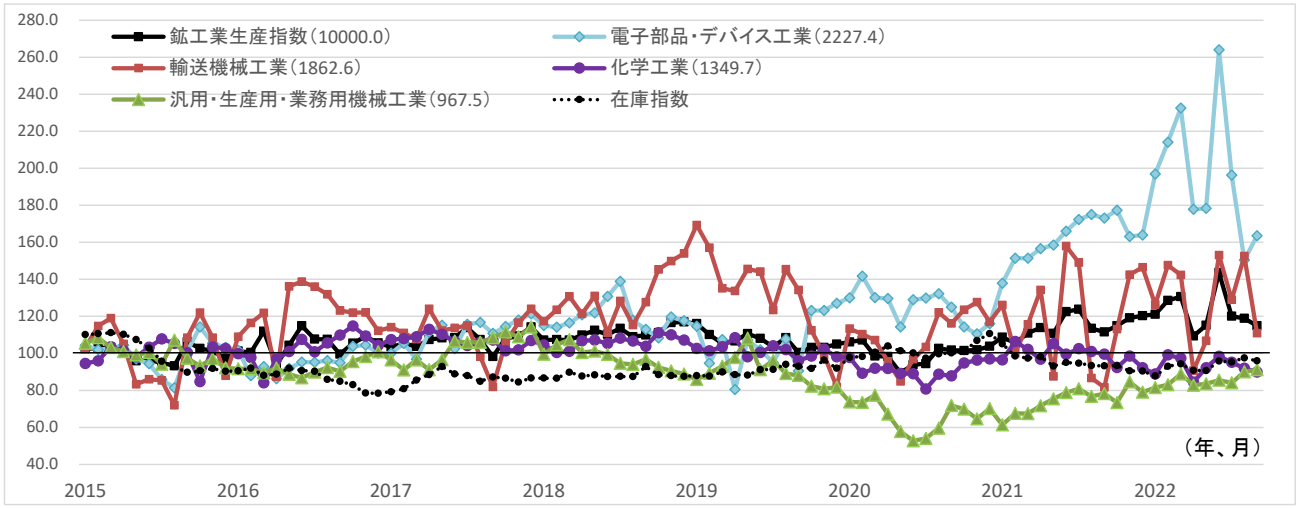
２．生産

【現状】＜足踏み＞

○９月の鉱工業生産指数（季調済）は 114.9 で、前月比△3.4%と３か月連続の低下、原数値は 117.2 で前年比＋3.1%、２か月連続の上昇となった。

○生産指数を業種別にみると、輸送機械は前月比△27.3%と２か月ぶりに大きく低下したが、前年比では＋36.0%と２か月連続で大きく上昇した。電子部品・デバイスは前月比＋8.8%と３か月ぶりの上昇、前年比では△5.5%と２か月連続の低下となった。化学は前月比、前年比ともに低下した。一方、汎用・生産用・業務用機械は前月比、前年比ともに上昇した。輸送機械では、ホンダ鈴鹿製作所の稼働率が部品入荷や物流遅延等の影響で、９月は約７割、10 月は約８割だが、11 月は通常稼働の見込み。電子部品・デバイスでは、キオクシアが需要減による生産調整のため、10 月から当面の間、フラッシュメモリの生産を約３割減らす見込み。

■鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2015 年=100）



※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

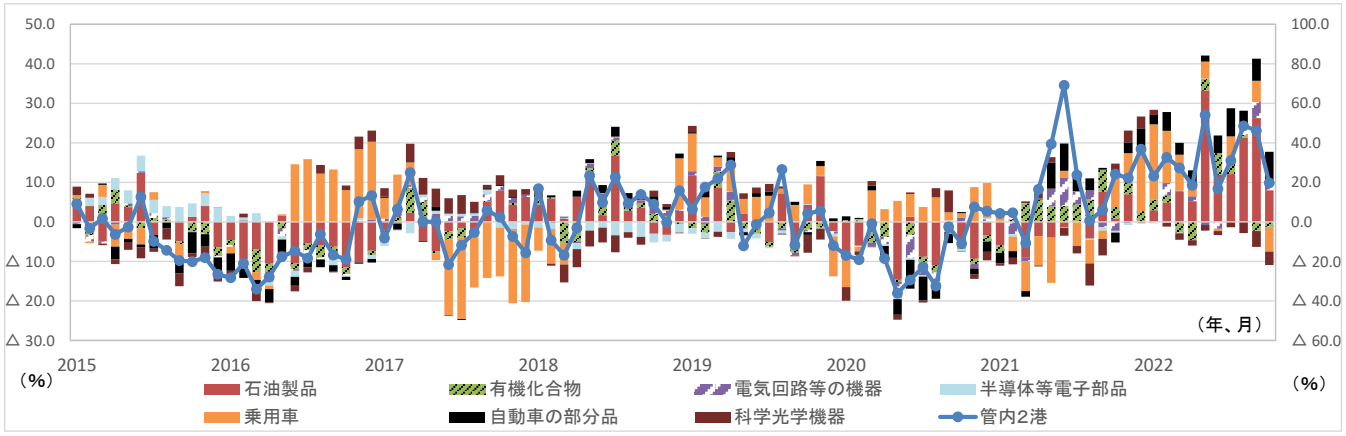
３．輸出

【現状】＜持ち直している＞

○10 月の県内２港（四日市港（尾鷲通関分含む）＋津港）の通関輸出額（速報）は、前年比＋19.7%と 19 か月連続の増加となった。このうち主要港である四日市港は前年比＋20.5%となった。

○四日市港の輸出主要品別にみると、乗用車、有機化合物などの化学製品、科学光学機器などが減少したものの、石油製品、自動車の部分品、映像機器、電気回路等の機器などが増加に寄与した。

■通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内２港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4．設備投資

【現状】＜一部で持ち直しの動きがみられる＞

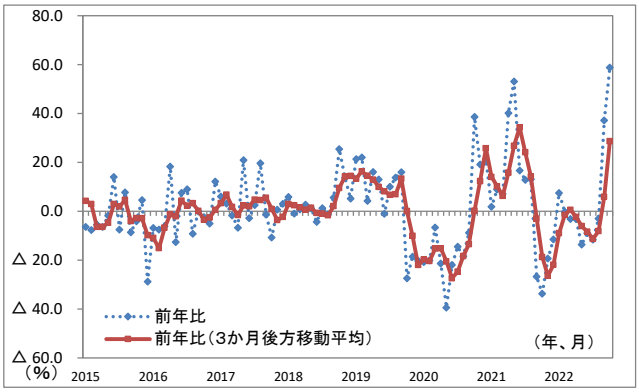
○10 月の貨物車新車登録･販売台数（普通＋小型＋軽）は前年比＋58.8%となり、２か月連続の増加となった。普通貨物（＋16.1%）と小型貨物（＋11.4%）はいずれも５か月ぶりの増加、軽貨物（＋98.4%）は３か月連続の増加となった。

○９月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比△39.2%と３か月ぶりの減少となった。

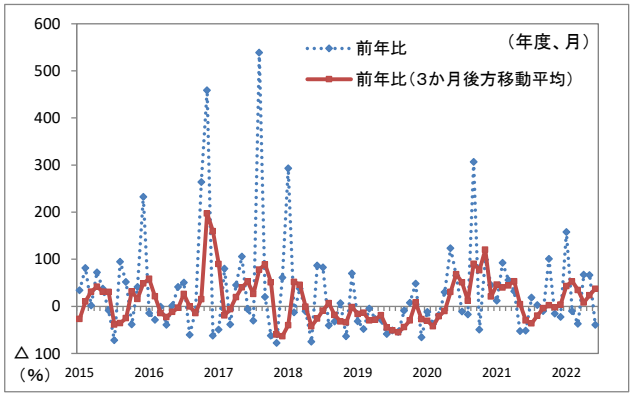
○６月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比４か月連続の低下となった。

○当社景況調査（7月実施）では、22 年度上期の設備投資実施(見込み)企業割合は 45.7%となり、コロナ感染拡大前の 19 年度下期（44.7%）を上回る水準となった。22 年度下期は 47.9%と上昇の見通し。

■貨物車新車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

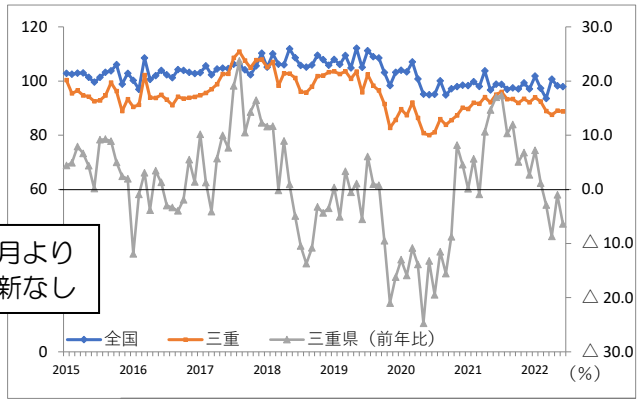


■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）



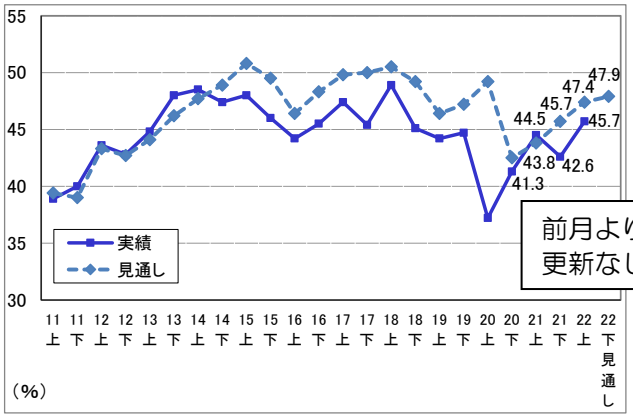
※資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会／国土交通省「建築物着工統計」

■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



前月より更新なし

■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）



前月より更新なし

※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。
※資料：内閣府「地域別支出総合指数」／当社「景況調査」（2022 年７月調査、投資額 500 万円以上）

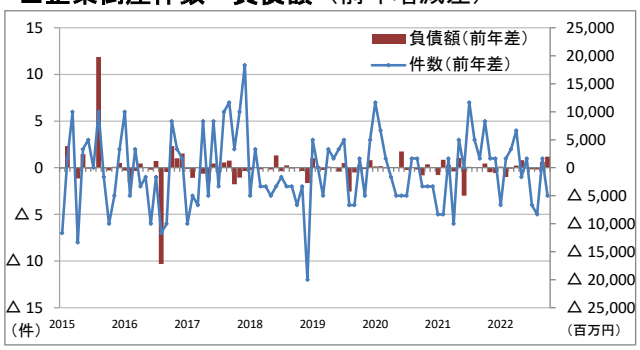
5．企業倒産

【現状】＜横ばい圏内となっている＞

○10 月の企業倒産件数は９件（前年差△３件）、負債額は 32 億 29 百万円（前年差＋19 億 83 百万円）となった。22 年１月からの累計では、件数は４か月連続の減少、負債額は２か月連続の増加となった。

※負債額 1,000 万円以上　資料：㈱東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）



６．雇用

【現状】＜持ち直している＞

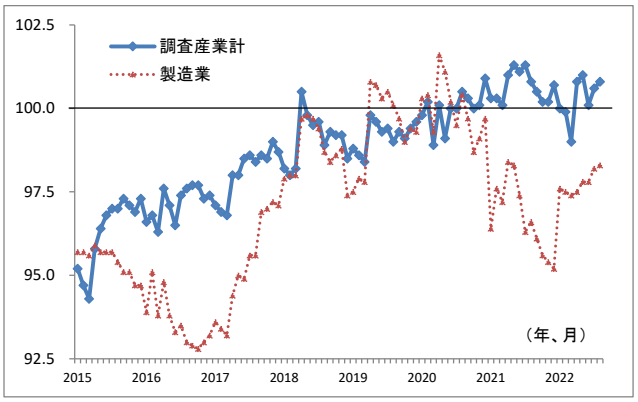
○８月の常用雇用指数は 100.8 で、前年と同数値となった。製造業は 98.3 で前年比＋1.8%となり、３か月連続の上昇となった。

○９月の有効求人倍率（季調済）は 1.43 倍で、前月と同数値となり、全国を 22 か月連続で上回った。有効求人数（原数値）は前年比＋12.5%で 17 か月連続の増加、有効求職者数（原数値）は△0.4%で 15 か月連続の減少となった。

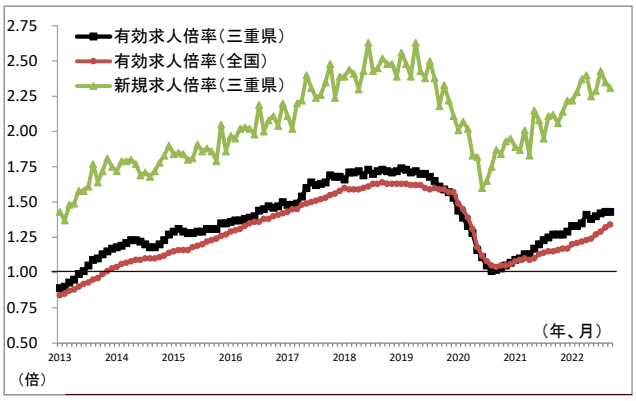
○９月の正社員有効求人倍率（原数値）は 1.12 倍と、17 か月連続で前年を上回り、11 か月連続で１倍以上となった。

○９月の新規求人数（原数値）を産業別にみると、医療,福祉は前年比６か月連続の増加、宿泊業,飲食サービス業は７か月連続の増加、運輸業,郵便業は５か月連続の増加、製造業は３か月連続の増加、建設業は２か月ぶりの増加となったが、卸売業,小売業は２か月連続の減少、サービス業（他に分類されないもの）は 20 か月ぶりの減少となった。

■常用雇用指数（2020 年=100）

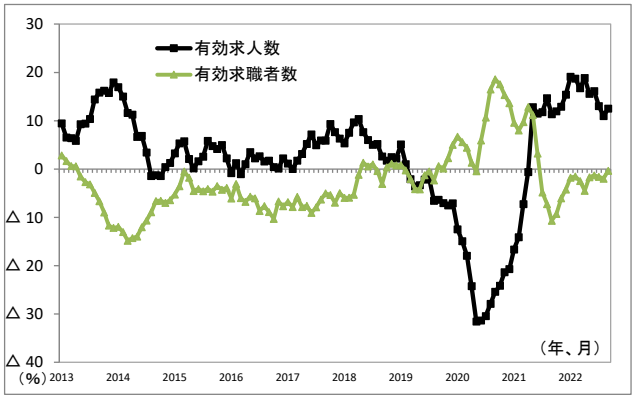


■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）

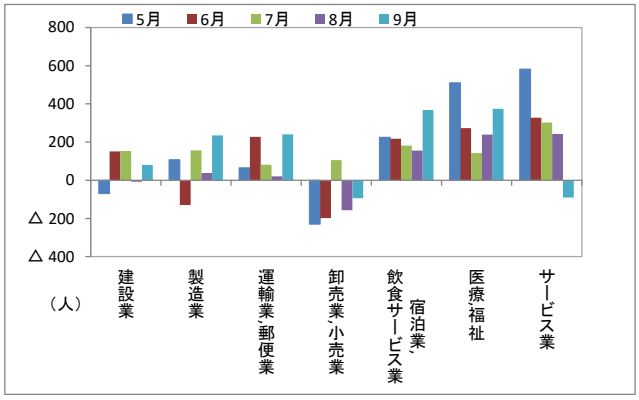


※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員＋パートタイム労働者）を指数化したもの
※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。
資料：三重県「毎月勤労統計調査」、三重労働局「一般職業紹介状況」

■有効求人数・有効求職者数（原数値、前年比）



■新規求人数（主要産業別）（原数値、前年増減差）



※新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。
※サービス業は他に分類されないもの
資料：三重労働局「一般職業紹介状況」

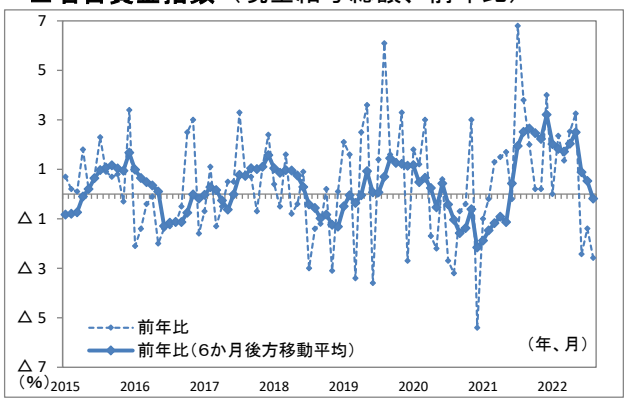
7．賃金

【現状】＜足踏み＞

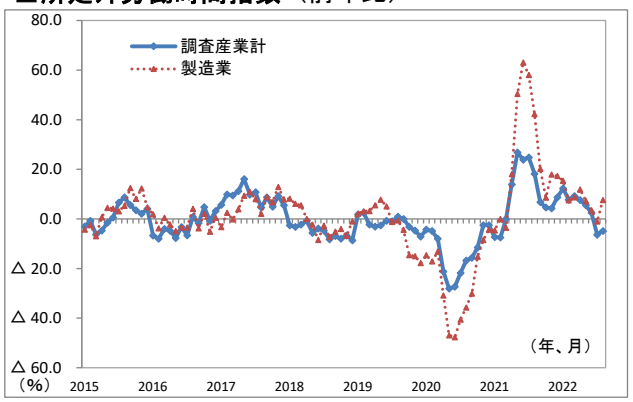
○８月の名目賃金指数（現金給与総額）は、調査産業計が前年比△2.6%となった。６か月後方移動平均（△0.2%）は 15 か月ぶりの低下となった。

○８月の所定外労働時間指数は、調査産業計が前年比△4.9%で２か月連続の低下、製造業は前年比＋7.6%で２か月ぶりの上昇となった。

■名目賃金指数（現金給与総額、前年比）



■所定外労働時間指数（前年比）



※事業所規模５人以上、2020 年＝100
※現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。
資料：三重県「毎月勤労統計調査」

8．個人消費

【現状】＜一部で持ち直しの動きがみられる＞

○９月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比△0.2%）、既存店（△0.1%）ともに３か月ぶりの減少となった。

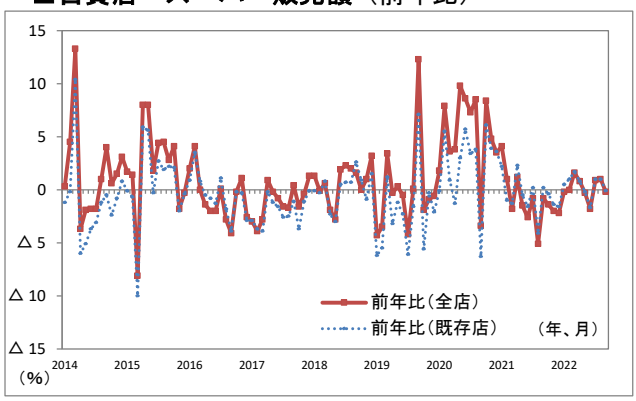
○９月のコンビニエンスストア販売額（＋2.1%）は前年比２か月連続の増加、家電大型専門店販売額（＋10.3%）は３か月ぶりの増加、ドラッグストア販売額（＋5.1%）は 16 か月連続の増加となったが、ホームセンター販売額（△5.4%）は３か月連続の減少となった。

○10 月の乗用車新車登録･販売台数（普通＋小型＋軽）（＋27.8%）は前年比２か月連続の増加となった。普通（＋16.6%）は２か月連続の増加、小型（＋32.0%）は２か月連続の増加、軽（＋36.6%）は２か月連続の増加となったが、いずれも減産の影響で一昨年以前比では依然低水準。

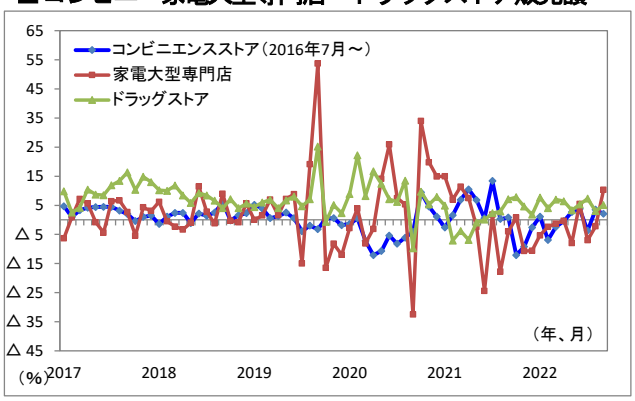
○９月の家計消費支出（津市・勤労者世帯）（＋14.0%）は前年比２か月ぶりの増加となった。

○10 月の消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、津市）は、前年比＋4.2%の上昇となった。

■百貨店・スーパー販売額（前年比）

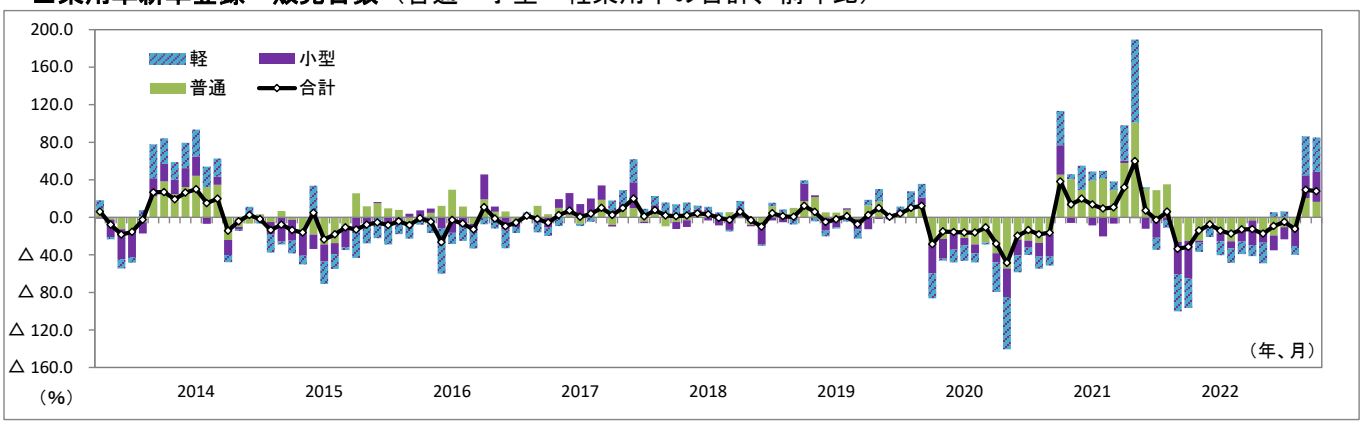


■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



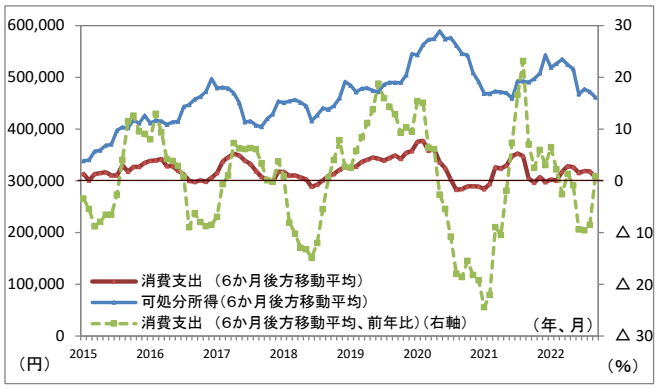
※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。　資料：経済産業省「商業動態統計」

■乗用車新車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）

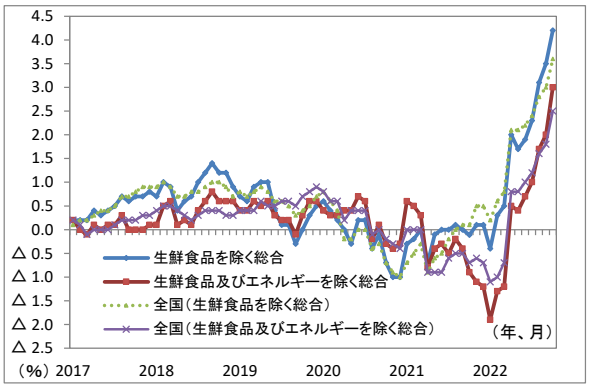


資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会

■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）



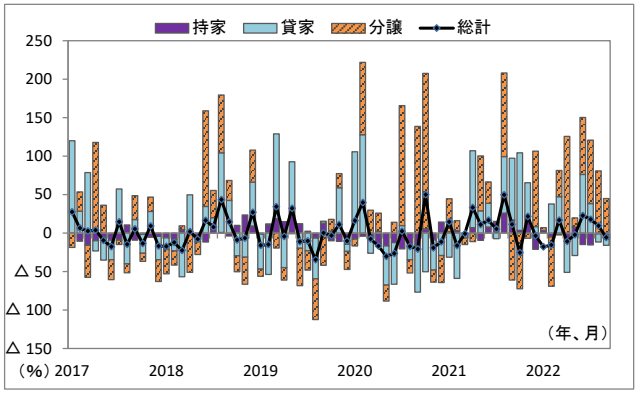
※消費支出・可処分所得は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の１世帯あたりの月平均。
※津市の調査結果は、標本世帯数が少ないため、標本誤差が大きいことに留意。
資料：三重県・総務省統計局「家計調査」、総務省「消費者物価指数」

９．住宅投資

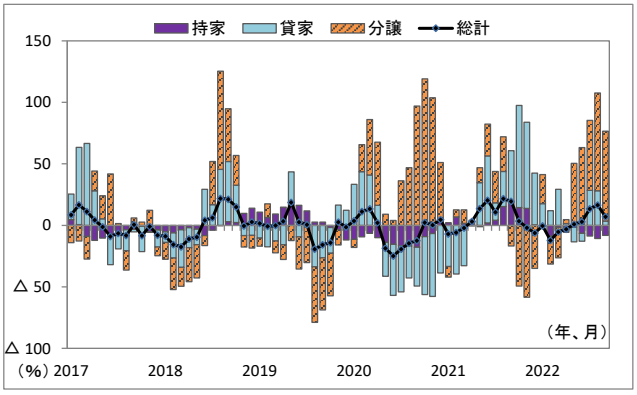
【現状】＜足踏み＞

○９月の新設住宅着工戸数は、前年比△5.8%で４か月ぶりの減少、３か月後方移動平均では５か月連続の増加となった。分譲（＋44.9%）は前年比７か月連続の増加となったが、持家（△8.0%）は４か月連続の減少、貸家（△8.0%）は２か月連続の減少となった。床面積（△1.7%）は３か月ぶりの減少となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（３か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

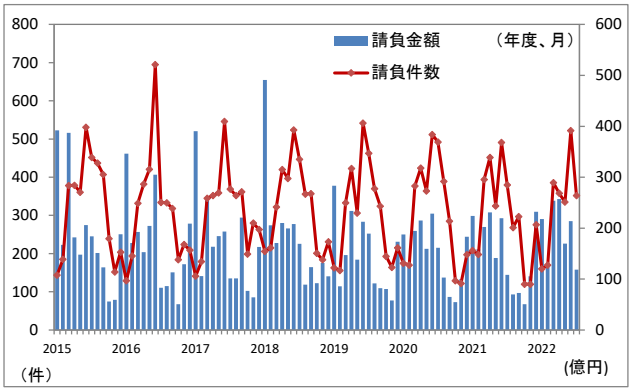
10. 公共投資

【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

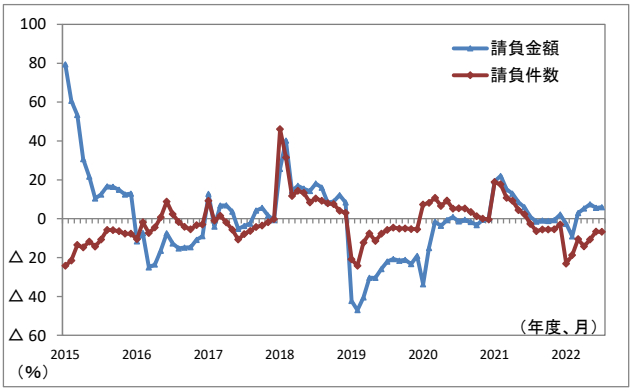
○10 月の公共工事請負件数は前年比△7.4%の減少、請負金額は＋9.6%の増加となった。請負金額の年度累計（22 年 4 月～10 月）は 5 か月連続の増加となった。

○年度累計の請負金額について、発注者別にみると、国土交通省（△33.2%）、県農林水産部（△7.0%）などが減少したが、中日本高速道路㈱（＋113.9%）、港管理組合（＋271.6%）、市町（＋3.8%）などは増加した。工事場所別では、四日市市、松阪市などでは減少したが、志摩市、いなべ市、鈴鹿市などは増加した。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）
※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他
資料：東日本建設業保証㈱

＜トピックス＞

◆ 半導体大手のキオクシア㈱（東京）は 10 月 26 日、四日市工場第 7 製造棟の竣工式を行った。スマートフォンなどの記憶媒体「3 次元フラッシュメモリ」の最新型である第 6 世代製品（162 層）を製造する。足元ではメモリの生産調整をしているが、中長期的な市場拡大に備える。2023 年早期に出荷を開始予定。四日市工場の生産能力は 1.3 倍に拡大。第 7 製造棟第 1 期への総投資額は 1 兆円規模で、一部には「特定高度情報通信技術活用システムの開発供給及び導入の促進に関する法律」に基づく助成金が交付予定。

◆ G 7 三重・伊勢志摩交通大臣会合の開催日程が、2023 年 6 月 16 日～18 日に決定。会場は未定。

◆ ㈱三交イン（名古屋）は 11 月 9 日、営業中のホテル「三交イン伊勢市駅前～四季乃湯～」（本館）に隣接する複合ビル「MiraISE」内に、ハイグレードブランドの「三交イン伊勢市駅前 別館 Grande」を 2023 年夏にオープン予定と発表。「別館 Grande」は、「MiraISE」の建物所有者である㈱未来伊勢（伊勢市）が 9 階及び 10 階を客室 37 室のホテルに新装し、㈱三交インが賃貸する。「Grande」ブランドは、東京と名古屋に次ぐ 3 カ所目。

◆ 長島観光開発㈱は 11 月 11 日、運営する「ナガシマリゾート」に隣接する約 58,500 ㎡の土地に、農業テーマパーク「ナガシマファーム」をオープン。農園ではオリーブといちごの生産・加工、直売所での販売のほか、今後は農家レストラン・農業体験なども展開する予定。投資額は約 3 億 3 千万円で、本格生産開始後の収益見込は約 2 億 2 千万円。

◆ イオンタウン㈱（千葉）は 11 月 16 日、2023 年秋に閉店する「松阪ショッピングセンターマーム」の隣接地に、ショッピングセンター「イオンタウン松阪船江」の開発計画を発表。同ショッピングセンターの延床面積は約 23,000 ㎡で、スーパーマーケットや生活雑貨、大型温浴施設など約 40 店舗が出店するほか、「松阪公民館」が移転予定。2023 年秋に公民館が、2025 年春に全館が開店予定。

三重県主要経済指標

	景気動向指数ＣＩ（先行）(2015年=100)		景気動向指数ＣＩ（一致）(2015年=100)		業況判断BSI（年度半期）			景況判断BSI（年度四半期）	鉱工業生産指数(2015年=100)		鉱工業在庫指数(2015年=100)	
		前月差		前月差		製造業	非製造業		*1 *2	前月比	*1 *2	前月比
2019年	—	—	—	—					106.6	△ 4.1	90.9	3.2
2020年	—	—	—	—					100.0	△ 6.2	101.4	11.6
2021年	—	—	—	—					114.8	14.9	95.3	△ 6.1
21年１月	r 97.7	2.1	84.7	2.8	△ 49.2	△ 50.0	△ 45.1		108.7	4.7	105.1	△ 5.0
２月	r 101.0	3.3	83.3	△ 1.4				△ 25.0	105.6	△ 2.9	98.5	△ 6.3
３月	r 103.3	2.3	87.8	4.5					110.9	5.0	97.4	△ 1.1
４月	r 103.8	0.5	88.2	0.4					113.9	2.7	98.1	0.7
５月	r 103.3	△ 0.5	86.7	△ 1.5				△ 19.7	110.8	△ 2.7	93.1	△ 5.1
６月	r 104.1	0.8	91.7	5.0	2.0	10.3	△ 2.4		122.5	10.6	95.0	2.0
７月	r 104.0	△ 0.1	95.5	3.8					123.8	1.1	94.7	△ 0.3
８月	r 103.6	△ 0.4	93.0	△ 2.5				△ 18.2	113.5	△ 8.3	93.4	△ 1.4
９月	r 103.7	0.1	89.3	△ 3.7					111.5	△ 1.8	93.2	△ 0.2
10月	r 106.2	2.5	91.9	2.6					114.9	3.0	93.4	0.2
11月	r 107.4	1.2	95.8	3.9				0.8	119.2	3.7	90.5	△ 3.1
12月	r 105.9	△ 1.5	97.6	1.8	△ 7.5	2.6	△ 13.2		120.3	0.9	90.4	△ 0.1
22年１月	r 105.8	△ 0.1	96.8	△ 0.8					121.1	0.7	87.8	△ 2.9
２月	r 105.5	△ 0.3	97.6	0.8				△ 23.0	128.6	6.2	93.0	5.9
３月	r 111.2	5.7	99.0	1.4					130.6	1.6	94.2	1.3
４月	r 111.4	0.2	101.7	2.7					109.4	△ 16.2	90.8	△ 3.6
５月	r 110.6	△ 0.8	102.9	1.2				△ 6.2	115.1	5.2	90.7	△ 0.1
６月	r 113.5	2.9	r 104.8	1.9	△ 3.3	△ 12.9	2.7		143.7	24.8	95.8	5.6
７月	r 110.3	△ 3.2	r 104.2	△ 0.6					120.1	△ 16.4	95.3	△ 0.5
８月	108.6	△ 1.7	105.2	1.0				△ 11.7	118.9	△ 1.0	97.5	2.3
９月	—	—	—	—					114.9	△ 3.4	95.9	△ 1.6
10月	—	—	—	—	△ 5.2	△ 12.4	1.6	3.6	—	—	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				㈱百五総合研究所			津財務事務所	三重県戦略企画部統計課			

	輸　出 (億円) *3	前年比	輸　入 (億円) *3	前年比	貨物車販売 普通＋小型(新車登録台数) (台)	前年比	軽（新車販売台数） (台)	前年比	非居住用建築物着工床面積 (㎡)	前年比	企業倒産 *4 件数 (件)	負債額 (百万円)
2019年	9,077	5.7	16,577	△ 7.6	6,061	8.9	8,594	△ 0.5	622,024	△ 32.8	68	12,137
2020年	7,723	△ 14.9	11,463	△ 30.9	5,162	△ 14.8	8,107	△ 5.7	773,702	24.4	66	14,125
2021年	9,094	17.8	16,061	40.1	5,406	4.7	8,064	△ 0.5	782,678	1.2	72	10,192
21年１月	678	4.3	1,016	△ 27.2	341	△ 1.2	681	3.5	26,620	△ 49.1	6	665
２月	652	4.6	1,277	0.3	484	7.3	760	10.0	73,670	99.2	4	2,306
３月	738	△ 10.8	1,261	△ 2.8	664	2.5	949	10.7	45,805	45.5	5	688
４月	757	16.5	1,280	35.8	445	18.4	751	57.4	63,922	12.0	1	170
５月	609	39.5	1,107	75.8	366	31.7	683	67.8	51,547	92.6	6	2,173
６月	803	69.2	944	37.1	478	22.6	709	13.1	77,954	56.0	4	305
７月	734	23.7	1,036	34.0	482	25.5	753	6.1	74,719	32.3	10	705
８月	607	0.6	1,664	92.3	461	25.3	589	5.2	34,566	△ 52.2	7	582
９月	711	6.0	1,519	62.3	494	△ 10.8	498	△ 37.8	42,611	△ 51.4	5	221
10月	835	24.1	1,312	44.7	384	△ 15.4	442	△ 44.1	53,856	18.8	12	1,246
11月	926	22.2	1,696	117.4	422	△ 11.9	675	△ 23.4	48,426	2.8	5	239
12月	1,043	36.8	1,950	99.7	385	△ 11.5	574	△ 11.4	188,982	△ 10.1	7	892
22年１月	836	23.2	1,628	60.3	411	20.5	688	1.0	53,536	101.1	2	860
２月	865	32.7	1,944	52.3	404	△ 16.5	838	10.3	62,322	△ 15.4	5	670
３月	940	27.4	1,738	37.8	609	△ 8.3	953	0.4	35,592	△ 22.3	7	538
４月	898	18.5	2,280	78.1	421	△ 5.4	737	△ 1.9	164,841	157.9	5	541
５月	939	54.2	2,144	93.6	375	2.5	531	△ 22.3	46,444	△ 9.9	5	3,542
６月	939	16.9	2,148	127.5	457	△ 4.4	624	△ 12.0	49,353	△ 36.7	5	168
７月	962	31.0	2,340	125.9	367	△ 23.9	725	△ 3.7	125,027	67.3	6	417
８月	903	48.6	r 2,982	79.2	339	△ 26.5	680	15.4	57,558	66.5	2	277
９月	1,040	46.3	2,681	76.6	447	△ 9.5	914	83.5	25,917	△ 39.2	6	1,285
10月	p 1,000	19.7	p 2,230	70.1	435	13.3	877	98.4	—	—	9	3,229
資料出所	四日市税関支署(四日市港、津港の合計)				三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		国土交通省		㈱東京商工リサーチ	

	常用雇用指数 *5 調査産業計 (2020年=100)	前年比	製造業 (2020年=100)	前年比	有効 求人倍率 *1*2 (倍)	求人数 *6 (人)	前年比	求職者数 *6 (人)	前年比	新規求人倍率 *1*2 (倍)	名目賃金指数 *5 (現金給与総額) (2020年=100)	前年比 *11
2019年	99.2	0.1	99.4	0.8	1.66	37,800	△ 3.5	22,807	△ 0.6	2.40	101.0	0.6
2020年	100.0	0.8	100.0	0.6	1.16	28,953	△ 23.4	24,984	9.5	1.87	100.0	△ 1.0
2021年	100.7	0.7	96.7	△ 3.3	1.20	30,173	4.2	25,133	0.6	2.02	101.9	1.9
21年１月	100.3	0.4	96.4	△ 3.9	1.09	28,721	△ 16.6	24,254	9.6	1.89	85.9	△ 1.0
２月	100.3	0.1	97.6	△ 2.9	1.10	29,300	△ 14.1	24,861	8.0	1.87	84.8	△ 0.2
３月	100.1	1.2	97.2	△ 2.1	1.13	30,740	△ 7.3	26,396	9.7	2.01	88.7	1.3
４月	101.0	0.9	98.4	△ 3.2	1.13	28,975	△ 0.6	27,566	12.9	1.83	86.9	1.5
５月	101.3	2.2	98.3	△ 2.7	1.17	28,855	12.8	26,900	11.2	2.15	86.0	1.7
６月	101.1	1.1	97.4	△ 2.9	1.20	28,837	11.5	26,068	3.2	2.08	131.8	△ 0.2
７月	101.3	1.3	96.3	△ 3.2	1.23	29,178	11.8	24,473	△ 4.8	1.95	129.1	6.8
８月	100.8	0.3	96.6	△ 3.8	1.25	30,019	14.7	24,351	△ 7.2	2.11	89.2	3.8
９月	100.5	0.2	96.1	△ 3.5	1.27	30,201	11.4	23,984	△ 10.7	2.12	85.4	2.0
10月	100.2	0.2	95.6	△ 3.1	1.27	31,469	12.0	24,780	△ 9.3	2.06	86.0	0.2
11月	100.2	0.1	95.4	△ 3.7	1.27	32,862	12.9	24,504	△ 6.1	2.14	93.4	0.2
12月	100.7	△ 0.2	95.2	△ 4.4	1.29	32,914	15.4	23,463	△ 4.2	2.22	175.8	4.0
22年１月	100.0	△ 0.3	97.6	1.2	1.33	34,213	19.1	23,824	△ 1.8	2.22	85.9	0.0
２月	99.9	△ 0.4	97.5	△ 0.1	1.33	34,788	18.7	24,481	△ 1.5	2.28	86.8	2.4
３月	99.0	△ 1.1	97.4	0.2	1.35	35,883	16.7	25,740	△ 2.5	2.37	89.9	1.4
４月	100.8	△ 0.2	97.5	△ 0.9	1.41	34,436	18.8	26,329	△ 4.5	2.40	89.1	2.5
５月	101.0	△ 0.3	97.8	△ 0.5	1.38	33,347	15.6	26,439	△ 1.7	2.25	88.8	3.3
６月	100.1	△ 1.0	97.8	0.4	1.40	33,493	16.1	25,728	△ 1.3	2.29	128.6	△ 2.4
７月	100.6	△ 0.7	98.2	2.0	1.42	32,985	13.0	24,083	△ 1.6	2.43	127.3	△ 1.4
８月	100.8	0.0	98.3	1.8	1.43	33,316	11.0	23,866	△ 2.0	2.35	86.9	△ 2.6
９月	—	—	—	—	1.43	33,985	12.5	23,899	△ 0.4	2.31	—	—
10月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				三重労働局職業安定課							

*1 ：月別の数値は季節調整済値　　*2 ：年数値については原指数，前年比　　*3 ：2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。
*4 ：負債額１千万円以上　　*5 ：事業所規模５人以上　　*6 ：年数値は年間の月平均　　*7 ：既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所
*8 ：前年（度、同期、同月）比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している
*9 ：「家計調査」により津市において調査した世帯（単身者世帯を除く）の1か月間の家計消費の状況（平均）。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には注意が必要。　　*10 ：官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8	前年比	普通＋小型(新車登録台数)		軽（新車販売台数）		（津市、二人以上の世帯のうち勤労者世帯）	
	(2020年=100)	前年比 *11	(2020年=100)	前年比 *11	(百万円)	(既存店)	(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2019年	115.9	△ 1.7	134.3	△ 2.5	259,401	△ 2.2	51,181	△ 4.0	32,393	△ 0.3	350,081	13.9
2020年	100.0	△ 13.6	100.0	△ 25.5	303,980	2.3	44,665	△ 12.7	29,265	△ 9.7	306,464	△ 12.5
2021年	108.6	8.6	119.9	19.8	306,526	△ 0.7	45,510	1.9	28,713	△ 1.9	322,726	5.3
21年１月	99.3	△ 7.3	109.6	△ 4.6	26,542	2.2	4,044	16.2	2,650	9.9	254,835	△ 38.3
２月	106.2	△ 7.5	124.7	0.0	23,804	△ 1.0	4,598	10.1	3,136	8.3	326,087	△ 15.6
３月	111.0	0.0	124.7	△ 3.5	24,498	△ 1.3	6,278	11.4	3,993	9.5	507,603	66.3
４月	109.9	13.9	117.8	18.1	24,378	2.3	3,383	28.2	2,456	37.4	326,312	5.8
５月	100.3	26.8	108.0	50.4	25,579	△ 0.5	3,104	44.8	2,104	88.4	289,358	14.0
６月	105.1	23.9	117.1	63.1	25,403	△ 1.6	3,768	10.8	2,183	1.7	383,244	38.0
７月	111.9	24.8	125.5	58.1	25,579	0.2	3,858	4.2	2,227	△ 12.9	283,602	△ 0.0
８月	107.1	18.2	114.0	42.3	25,980	△ 4.1	3,347	16.5	2,026	△ 7.8	296,866	11.8
９月	105.1	6.8	111.7	20.3	24,774	0.2	3,114	△ 29.5	1,837	△ 39.8	245,170	△ 22.3
10月	109.0	4.6	114.0	8.6	25,005	△ 0.4	2,858	△ 31.3	1,781	△ 31.7	281,258	△ 17.2
11月	117.7	4.3	133.7	17.9	25,183	△ 1.4	3,497	△ 16.7	2,265	△ 9.7	352,410	37.4
12月	120.6	8.7	137.4	17.3	29,800	△ 1.6	3,661	△ 4.7	2,055	△ 12.2	325,966	20.0
22年１月	111.5	12.3	126.5	15.4	26,490	0.5	3,486	△ 13.8	2,256	△ 14.9	312,257	22.5
２月	114.4	7.7	134.1	7.5	23,796	1.0	3,727	△ 18.9	2,657	△ 15.3	285,631	△ 12.4
３月	121.2	9.2	135.6	8.7	24,895	1.7	5,488	△ 12.6	3,459	△ 13.4	348,408	△ 31.4
４月	118.3	7.6	131.8	11.9	24,565	0.8	2,936	△ 13.2	2,171	△ 11.6	344,361	5.5
５月	105.8	5.5	115.9	7.3	25,510	△ 0.2	2,660	△ 14.3	1,640	△ 22.1	342,444	18.3
６月	107.7	2.5	121.2	3.5	24,953	△ 1.7	3,089	△ 18.0	2,306	5.6	258,161	△ 32.6
７月	104.8	△ 6.3	124.2	△ 1.0	25,820	1.0	3,418	△ 11.4	2,368	6.3	334,962	18.1
８月	101.9	△ 4.9	122.7	7.6	26,233	1.0	2,868	△ 14.3	1,835	△ 9.4	280,685	△ 5.5
９月	—	—	—	—	24,733	△ 0.1	3,797	21.9	2,603	41.7	279,377	14.0
10月	—	—	—	—	—	—	3,497	22.4	2,432	36.6	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	（戸）		（億円）		（津市・生鮮食品を除く総合）		（津市・生鮮食品及びエネルギーを除く総合	
		前年比	*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比
2019年	10,162	△ 4.3	1,776	△ 19.1	100.2	0.4	99.9	0.4
2020年	9,558	△ 5.9	1,777	0.1	100.0	△ 0.2	100.0	0.1
2021年	10,203	6.7	1,815	2.2	99.9	△ 0.1	99.6	△ 0.4
21年１月	815	14.6	55	△ 32.3	100.2	△ 0.3	100.6	0.6
２月	757	△ 16.3	100	71.4	100.1	△ 0.2	100.4	0.5
３月	817	△ 0.8	183	5.6	100.4	0.0	100.5	0.3
４月	923	33.2	224	19.3	99.6	△ 0.7	99.5	△ 0.8
５月	743	11.1	158	26.1	99.9	△ 0.1	99.7	△ 0.4
６月	838	16.7	202	4.1	99.9	0.0	99.6	△ 0.3
７月	883	5.2	231	7.4	100.1	0.0	99.7	△ 0.5
８月	925	49.7	141	△ 11.5	100.0	0.1	99.6	△ 0.2
９月	910	11.2	219	△ 3.9	99.8	0.0	99.3	△ 0.4
10月	903	△ 25.4	108	△ 33.1	99.6	△ 0.1	98.9	△ 0.9
11月	919	21.6	70	△ 32.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.1
12月	770	△ 3.5	73	12.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.2
22年１月	669	△ 17.9	51	△ 6.9	99.7	△ 0.4	98.7	△ 1.9
２月	640	△ 15.5	105	6.0	100.4	0.3	99.1	△ 1.3
３月	954	16.8	232	26.8	100.9	0.5	99.3	△ 1.2
４月	824	△ 10.7	218	△ 2.6	101.6	2.0	100.1	0.5
５月	727	△ 2.2	130	△ 18.1	101.6	1.7	100.0	0.4
６月	1,029	22.8	254	25.4	101.9	1.9	100.3	0.7
７月	1,041	17.9	257	11.4	102.4	2.3	100.8	1.0
８月	1,013	9.5	170	20.1	103.1	3.1	101.4	1.7
９月	857	△ 5.8	214	△ 2.5	103.2	3.5	101.3	2.0
10月	—	—	119	9.6	103.8	4.2	101.8	3.0
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証㈱		総務省統計局			